

令和3年度原子力規制委員会 臨時会議

第22回会議議事要旨

令和3年7月21日（水）

原子力規制委員会

令和3年度 原子力規制委員会臨時会議 第22回会議

令和3年7月21日
16:00～18:00
原子力規制委員会庁舎内

議事次第

- 議題1：日本原子力発電株式会社東海第二発電所の特定重大事故等対処施設の設置に係る原子炉設置変更許可申請の審査の状況（報告）（2回目）
- 議題2：東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所に対する追加検査の状況

出席者 原子力規制委員会

更田委員長、田中委員、山中委員、伴委員、石渡委員

原子力規制庁

荻野長官、片山次長、櫻田原子力規制技監、市村原子力規制部長（議題1のみ）、小野審議官（議題1のみ）、金子緊急事態対策監（議題2のみ）
児嶋総務課長、田口安全規制管理官（実用炉審査担当）（議題1のみ）、渡邊安全規制調整官（議題1のみ）、門野副チーム長（東京電力柏崎刈羽原子力発電所追加検査チーム）（議題2のみ）、中村安全規制管理官（核セキュリティ担当）（議題2のみ）他

○冒頭、更田委員長から、本日の会議の審議内容が、特定重大事故等対処施設、検査及び核物質防護に関する事項であって、情報公開法に定める不開示情報を取り扱うものであること及び会議資料が当該不開示情報に該当するものを含むことから、原子力規制委員会議事運営要領第7条及び第8条の規定に基づき、

- ・本日の会議を非公開で開催すること
- ・本日の資料のうち公開可能なものは原子力規制委員会のホームページで公開し、その余は非公開とすること

について諮り、出席した全委員がこれに賛成し、原子力規制委員会として、上記のとおり決定した。

○議題1について、原子力規制委員会は、日本原子力発電株式会社東海第二発電所の特定重大事故等対処施設の設置に係る原子炉設置変更許可申請の審査に関し、原子炉建屋への故意による大型航空機の衝突の影響について、6月30日の臨時委員会の議論を踏まえ、あらためて審査状況の報告を受けた。

原子力規制委員会は、特定重大事故等対処施設による原子炉格納容器破損防止対策の有効性を確認する際の起因事象の考え方について、原子力規制庁の説明を了承するとともに、上記の審査に関し、日本原子力発電株式会社が計画している東海第二発電所の特徴を踏まえた大型航空機の衝突に関する対策の詳細について、あらためて原子力規制委員会に報告するよう指示した。

○議題2について、原子力規制委員会は、資料2に基づき、東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所に対する追加検査（フェーズⅠ）における関係者に対するインタビューの結果及び東京電力が設置した第三者委員会の運用状況について報告を受け、これらを踏まえたフェーズⅡで考慮すべき検査の視点について議論した。

文責： 実用炉審査部門（議題1）
東京電力柏崎刈羽原子力発電所追加検査チーム（議題2）